

2018年 クリーンハイクの結果

2018.7.20現在

栃木県勤労者山岳連盟

クリーンハイクを行った団体	クリーンハイクを行った月日	クリーンハイクを行った山域	参加者数	可燃ゴミ	不燃ゴミ	合計	備考
		◎登山道近くのごみの実態やクリーンハイクと同時に行われた活動など	◎クリーンハイクに参加した人の意見など				
マロニエ・ハイキングクラブ	5月27日	日光市(社山往復)：歌ヶ浜→半月荘→阿世湯→阿世湯峠→社山山頂	15名	0.121kg	1.2kg	1.321kg	不燃ゴミの内容：ジュース等の空き缶、硝子瓶等の破片
		コース全体としてはゴミは少なく、概ね良好であった。ゴミ回収地点は、主に社山山頂から展望地にかけて多く見られた。空き缶や硝子の破片等は、阿世湯～阿世湯峠間に見られた。	初めて参加した会員は「とても楽しかった、好きな山登りをしながら山をきれいに出来るなんて最高、来年もまた参加したい」と話していた。ベテラン会員からは、「年々ゴミが少なくなっているね」昔から比べると、登山者のマナーも良くなっているとの意見も聞かれた。				
つむぎ山悠会	6月3日	ミツモチ山：小間々駐車場→大入道→剣ガ峰→ミツモチ山→大間々→小間々	10名	1kg	1kg	2kg	
		登山者のマナー向上かゴミは少なかった。	すれ違った登山者からありがとう、御苦労さまの温かい言葉をいただいた。自然を大切に、綺麗にする活動が広がると良い。				
宇都宮ハイキングクラブ	6月3日	ミツモチ山：学校平駐車場→小間々台→大間々台→大丸→ミツモチ山→釈迦ガ岳説明板→大間々台→学校平駐車場	28名	—	—	2.5kg	
							